

初志貫徹

2025(令和7)年7月14日

福山市立日吉台小学校

6年学年通信 No.9

音楽科 鑑賞の学習より

音楽の学習で、「木星」の鑑賞をしました。イギリスの作曲家ホルストが作曲したこの曲は、組曲「惑星」の中の曲で、オーケストラで演奏されます。中間部は平原綾香さんが歌っている「Jupiter (ジュピター)」のもとになっています。

オーケストラの響きや曲の感じの移り変わりに気を付けて聴き、自分の好きな部分を中心にまとめたので、紹介します。

「木星」は、**ア** **イ** **ア** **終わり**の4つの部分からできています。

ぼくが好きな部分は、**イ**です。なぜなら、たくさんの楽器が美しい音色を出していて、とてもゆったりしているからです。心があたたまると感じました。

アは、とても迫力がありカッコイイけれど、**イ**になるととてもゆったりするので、びっくりしました。**イ**は美しい音だから、**イ**を聞きながら静かに朝食を食べたいと思いました。

「木星」は、**ア** **イ** **ア** **終わり**の4つの部分からできています。

私が好きな部分は、**イ**の部分です。速さはゆっくりで、低い音なので、やさしくあたたかい感じがします。

全体を通して考えると、**ア**は速く勇敢な感じで、**イ**は遅くやさしい感じで、**終わり**はどちらのよさも入っていてすごく好きでした。

「木星」は、**ア** **イ** **ア** **終わり**の4つの部分からできています。

私が好きな部分は、**イ**の部分です。テンポがゆっくりで、伸ばす音が多いので、すごく落ち着きます。

映像で見ると、楽器の弾き方が工夫されていることが分かりました。特に、タンバリンの音の出し方が印象に残りました。

「木星」は、**ア** **イ** **ア** **終わり**の4つの部分からできています。

私が好きな部分は、**ア**の部分です。大きく力強いので、とても迫力があります。

映像で見ると、バイオリンの弓もそろっていて、迫力を感じられます。オーケストラに、より興味をもったので、他の曲も聞いてみたいです。

「木星」は、**ア** **イ** **ア** **終わり**の4つの部分からできています。

私が好きな部分は**ア**の部分です。速さは速いけれど、安定感が伝わってきて、すごく盛り上がります。初めの**ア**では、疾走感があり、全楽器が音を大きくして、音がまとまっている感じでした。

全体を通して聴くと、**ア**から**イ**の強弱の差がすごかったです。それもあって、オーケストラの人達や楽器の面白さに興味をもちました。

N 響コンサート

7月29日(火)には、リーデンローズで行われるN響コンサートに行き、オーケストラの生演奏を聴きます。一人一人が、オーケストラの音色を楽しんだり、自分のお気に入りの曲・お気に入りの部分を見つたりできるといいなと思っています。

詳細は、後日配布の学年通信でご確認ください。